

一目でわかる 審議結果

10月臨時会
12月定例会
提出議案

◇賛否の分かれた議案◇

12月定例会

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案	氏名	森本貴之	池田幸恵	門脇輝明	加藤紀之	大原広巳	大杖正彦	米本隆記	大森正治	野口昌作	近藤大介	西尾寿博	吉原美智恵	岡田聡	野口俊明	西山富三郎	結果
大山町放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例		×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	×	賛成4人否決
公の施設の指定管理者の指定について（大山南光河原駐車場）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	賛成14人可決
大山町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
大山町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
竹口町長に対する問責決議		○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	×	賛成9人可決

◇全会一致で可決・同意の議案◇

10月定例会 補正予算(1件)

12月定例会 条例(7件)、補正予算(9件)、工事請負契約(1件)、指定管理(1件)、決議(1件)、協議(1件)

◇全会一致で否決の議案◇

12月定例会 陳情(1件)

議案の採決は、杉谷洋一議長を除く 15 人で行います。

みなさんからの陳情はこうなりました

12月定例会で審査した陳情の採択結果を報告します。

	題名	提出者	委員会の意見・結果(付託:総務常任委員会)	本会議採決結果
陳情	謝罪に関する陳情書	中高運営委員会委員 坂田 丈夫	陳情者の主張は過去に行われた訴訟においても事実と認定されていない。 また、大山町議会としては陳情者が謝罪を求める団体に対し物申す立場にもない。 採決の結果、全会一致で不採択すべきものと決した。	不採択 全会一致

【決議】地籍調査の早期完了を

地籍調査事業は、昭和33年度に旧名和町で開始以降、町内すべての土地を対象に進められています。合併当初は約30年で完了する予定でしたが、現在においても約40年を要する見込みとなっています。

先延ばしになれば、地権者不明地の増加、相続や売買による権利関係の複雑化などにより、調査自体が困難になる可能性も懸念されます。

このことから、大山町議会では地籍調査事業の早期完了を町長に求める決議を全会一致で可決しました。

【政治倫理審査会からの報告】

「大山町議会議員政治倫理条例」に基づき、11月20日に提出された調査請求書への調査結果は以下のとおりです。

- 調査請求の対象となった議員
大山町議会議員 大森正治
- 調査請求の対象となった疑義の内容
大森議員は町税滞納者からの相談を受け、税務課滞納対策室に電話をかけ、「なんとかならないか」との発言を複数回行った。
- 調査結果
上記の発言は倫理条例第4条の規定に抵触し、議長による厳重注意に相当すると判断する。